News Release



2024年4月22日

大陽日酸 JFP 三重工場の使用電力全量を CO₂ フリー電力に切替え 2025 年春にソーラーカーポート設置を計画

日本酸素ホールディングスグループの日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:永田 研二)のグループ企業の大陽日酸 JFP(本社:神奈川県川崎市 代表取締役社長:渡邉 忠治)は、半導体材料ガスを製造している三重工場(三重県伊賀市)の使用電力全量を 2024 年 5 月 1 日から、中部電力ミライズ株式会社が供給する、 CO_2 フリー電力*に切り替えます。この切り替えにより、1 年間の電力使用量に対する CO_2 発生量は 2022 年度実績比で約 1,800 トン削減されます。

また、2025 年春を目途に三重工場敷地内にソーラーカーポート(太陽光発電設備一体型)を設置する計画です。ソーラーカーポート設置後は、発電した太陽光由来の CO₂ フリー電力を工場使用電力の一部に利用します。

※発電時に CO_2 を排出しない再生可能エネルギー電源(水力、太陽光など)に由来する CO_2 フリー価値付きの電気のこと

大陽日酸グループは、事業活動全般における環境負荷低減に努めており、事業基盤を担うガス生産工場におけるエネルギー原単位の削減、ガス輸送用タンクローリーの輸送効率化、事業所等における省エネルギーの実現、再生可能エネルギーの利用拡大などを推進しております。また、地球環境保全に寄与する製品を開発、市場に提案することで、事業活動を通じた地球環境改善への貢献をめざします。

【会社概要】

大陽日酸株式会社

事業内容:酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LP ガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組立・加工・検査、設備メンテナンス

創 業:1910年10月30日 設 立:2020年2月4日

資 本 金:15億円

株 主:日本酸素ホールディングス株式会社(出資比率 100%)

売上収益:4,204 億円*

※日本酸素ホールディングス㈱2023年3月期の日本セグメントの売上収益

大陽日酸 JFP 株式会社

事業内容:容器詰め純ガス、標準ガス、混合ガス、半導体材料ガス、希ガスの製造

設 立:2001年10月25日

資本金:1億円

株 主:大陽日酸株式会社(出資比率 100%)

本件に関するお問い合わせ 大陽日酸株式会社 東京都品川区小山 1-3-26 広報部

TEL:03-5788-8015

Mail: Tnsc. Info@tn-sanso. co. jp